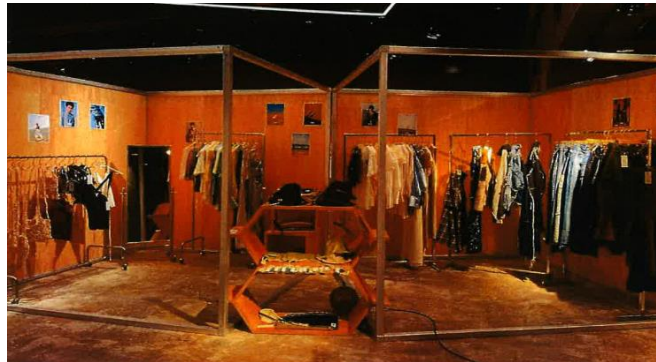


不要な衣類を利用したアップサイクル商品の製造・販売にチャレンジします！

事業者名	西原織物株式会社
所在地	児島唐琴2丁目1番8号
主な業種	細巾テープ、アパレル製造販売
事業概要	産業資材ベルト・GIベルト・スリングベルト等の細巾テープ製造販売。レディース・メンズ、ボトムス・トップスアウター製造販売
支援機関	株式会社広島銀行



繊維の街・児島で創業70年
細巾テープとアパレル製造販売

- 当社は、繊維の街・児島で創業70年を迎える細巾テープの製造販売メーカーになります。後にアパレル分野へと業務領域を拡大し、常に新しいことにチャレンジする精神を大切にしています。
- 本社工場では創業当初から使い続けている織機で、ベテランの職人が昔ながらの製法で細巾テープを製造しています。一方、第2工場では、最新設備で工業用のスリングテープ等を製造しています。このように、昔からの技術・技法を大切にしながらも新しいことに取り組んでいます。
- 20年前に新事業としてデニムを中心としたアパレル部門を立ち上げ、現在ではボトムからアウター・トップスまで多くのアイテムを取り扱っています。企画・営業から生産管理、物流まで一貫して担い、大ロットから小ロットの生産まで幅広く顧客に対応しています。

円安や原材料高騰、経営環境の変化
SDGs目標、持続可能な消費と生産

- アパレル業界は、国連貿易開発会議で世界2位の汚染産業として指摘されています。
- 縫製工程で出る端切れ等の素材、不良在庫や不要になった衣類を利用し、新しく生まれ変わらせるアップサイクルで、オリジナル商品を開発・販売し、SDGsの目標の一つでもある持続可能な消費と生産のパターンを一企業の責任として促進していきます。
- 為替相場の急激な円安と原油高や気候変動による原材料の高騰等で収益が厳しくなってます。この経営環境の急激な変化に対応する為に、従来の「B to B」から「B to C」へビジネススタイルを変更し、事業を拡大していきます。
- ECサイトや直営店を新規開業する事で「B to C」ビジネスへの新分野展開にチャレンジしていきます。

若手社員の新事業へのチャレンジ
アップサイクル商品の発信

- 今回の新事業は、若手社員が中心となって、企画・生産から運営まで全て行っています。若手社員に機会を与えることで、スキルとモチベーションの向上につなげます。経営課題である組織の若返り化、収益の確保、新規事業へのチャレンジをこの事業で実行します。
- 製品の内製化を図ることで利益率を高め、円安・原材料高等の逆風に対応していきます。
- アップサイクル商品を直接販売することでユーザーまでの距離感を近くし、ユーザー反応や意見を主力事業の製造販売業務へ、よりタイムリーに取り入れ、相乗効果を図ります。
- 安価なアパレル商品が大量生産・消費される状況下で、アップサイクルを中心とした環境に配慮し、希少性のある商品をユーザーに届け、アップサイクルを通じ持続可能な消費と生産のスタイルを世の中へ発信していきます。